

はつとこどもえん えんだより 2024ねん

8期：2月24日～3月31日



社会福祉法人 種の会

5歳児（リトルマーメイド）

幼保連携型認定こども園 はつとこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



- ★3月3日（月）より、新しい学年への移行が始まります。
にじ組・そら組はグループを変更し、なぎさ組も、移行日より新しい幼児グループで活動します。詳細は、チャイルドケアウェブでお知らせします。

- ★3月1日（土）は保護者懇談会です。
詳細はチャイルドケアウェブでお知らせします。

- ★3月15日（土）は卒園式です。
今年も職員全員でかもめ組の子ども達を送りだしたいと思いますので、この日は0歳児～4歳児クラスは家庭保育のご協力をお願いいたします。

- ★2025年度入園お祝い会は4月5日（土）に行ないます。
今年度の入園お祝い会を欠席された方、途中入園された方は、ぜひご参加下さい。

- ★2025年度第1回保護者会を4月19日（土）に開催いたします。

次のステージへ

園長 ^{かたやま} 片山

3～5歳児の保護者の皆様、先日は発表会へお越しくださりありがとうございました。また0～2歳児の保護者の皆様におかれましては、ご協力くださりありがとうございました。会場の広さを考慮し、できる限りたくさんの方々に見守って頂きたい想いでした。

定番となって参りました動画配信ですが、当日の再生回数が約500回ありました。多くの方に視聴頂いていたようです。昨年から引き続き、クラス毎、会の最後に担任から一言、皆様へ挨拶申し上げます。少しでも私たちの実践・子ども達との関わりや想いに対して、皆さんと共有度を高めたい考えからでした。

家族に見守られながら舞台に立った子ども達は、うまくいって最高の気分を味わった体験、緊張して思うようにうまくいかなかった体験、それぞれにあったことだと思えます。それらのことはいずれであったとしても子ども達にとって価値ある経験になっているのではないのでしょうか。

今年は、まだまだ寒い日が続いていますが、梅の蕾が徐々に開花し、いつの間にか春が近づいてきそうな気配がします。現クラスで過ごすのも残り1ヵ月少々となりました。心も体も1年前に比べて成長した子ども達の姿を見ていると、私たちこそ成長しなくてはと勇気をもらいます。

年間を通して、管理職と各クラスで期案会議を実施し、全体行事の終了時には全員で振り返り、議事録を作成しています。「当該年度の復習」は「次年度の予習」です。予習作業は想定力の強化になり、復習は分析力の強化と次の予習力を高めます。これらを好循環させ、保育と保育観の向上に繋がります。

ここから年度末までの第8期は移行期となり、子ども達は次のクラスでの生活がメインになります。職員はそこに対応しつつ、それぞれの職種や役割の中で、次年度の計画を立てていきます。人事をどうするか、予算に対してどのような保育環境を構築していくか、職員1人1人からも意見を聴く機会が増えます。

皆様のご家庭でも買い物の際等において、肌で感じられていることだと推察しますが、円安や世界情勢の影響を受けています。ここ最近特に、教材や食材の物価高騰には悩まされております。保護者の皆様にご協力頂きたくことが増えることも想定されます。心苦しいお願いもございますが、ご理解いただけますと幸いです。

卒園児の多くが私たち「種の会」が運営している学童コーナーへと進んでいきます。運営スタートから3年が経過し、園児との交流の機会も定期的にもたれるようになりました。はっと職員が学童コーナーを訪問したり、学童職員が園に来たりすることも定例化しており、そのことが子ども達にとってよい機会になっているように思います。

「みんなでみんなをみていく園づくり」という理念に基づきながら、新たな出会いとご縁を大切にしていきたいと思います。

最後に、私、はっとこども園の園長を6年間勤めてまいりましたが、年度末をもちまして退くこととなりました。後任は「藤原裕理」が就任予定です。引き続き理事長として、園の運営をサポートして参りますので、今後ともよろしく願いいたします。



一年の育ち

主幹保育教諭 橋本 崇

木々の芽吹きが感じられるようになり、春の訪れが近づいてきました。園生活の中で、様々な個性を見せてくれる子ども達。お気に入りの遊びが増え「おはよう」「さようなら」の挨拶も元気いっぱいにしてもらえるようになりました。

この一年で子ども達は色々な経験を通して心も体も成長しました。その中には嬉しかったことや楽しかったことばかりではなく、嫌だなあとと思うことやしんどいなあとすることもあったこととでしょう。しかし、その喜怒哀楽の経験こそが子ども達の心と体の成長への大きな影響を与える意味のあることなのです。



経験が豊富であればあるほど脳の成長にも繋がる

園生活の中での経験であげると、まず、クッキングがあげられます。幼児クラスになると、どのクラスも定期的にクッキングを行なっています。特にかもめぐみの“やりきるクッキング”では、ただ調理するだけでなく友達と一緒に材料や調理の仕方なども話し合いながら何度も繰り返し美味しいカレー作りを目指しました。これは人との関わりの中で相手のことも受け入れながら協力することで、言語機能や心の発達に繋がります。また、調理道具を使うことで手先を使ったり、量を測ったりと微細な身体制御が行なわれ、体を動かす脳への刺激が発達に大いに影響を与えたと考えます。また、乳児クラスでは指先の刺激となる粘土遊びやいろいろな紙をちぎったり丸めたりする紙遊びなどの微細活動や絵の具やクレパスでの色との出会いなど、五感で感じる遊びも脳を刺激し発達へと繋がっています。給食で食べたいろいろな料理も味覚を刺激し「美味しかった」「お腹いっぱい」などの思いも、満足感や幸福感を味わい心も身体も育ったのではないのでしょうか。

毎日の園生活で友達や先生と過ごす時間・ご家庭で家族と過ごす大切な時間、どの経験も子ども達の成長にとってかけがえのない一瞬一瞬なのです。そして、子ども達は目の前の人の五感体験を写し取っていきます。目の前の人嬉しそう・楽しそうにしていると自分も同じ気持ちを感じ素直にそう思うのです。反対に悲しそうにしていたり怒っていたりすると、それもまた同じように素直に吸収していきます。私達大人は、おおらかに子ども達を見守り、成長と一緒に喜び一緒に笑って心に寄り添っていくことを常に心掛けたいですね。そして、幼児期の幸せな記憶が脳に刻まれ人生を生き抜く力へとなることなのでしょう。

今年度も残りわずかとなりました。保護者の皆様には、日々のご理解とご協力を頂き感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、子ども達が元気いっぱい成長していくことを願っています。





たけなか まえだ
竹中 前田
いずみ かとう
泉 加藤

0歳児 8期：新年度へ向けた移行期（2月24日～3月31日）

- 【ねらい】 冬から春への移り変わりを感じながら戸外遊びをする
新しいクラスに向けて環境や保育者に慣れていく
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪ポンポンポンと春が来た
♪てをたたきましょう など
- 【わらべうた】 こどものけんか・あんたがたどこさ など
- 【室内活動】 クレパス（三原色）・粗大遊び・楽器遊び
- 【戸外活動】 園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデー
- 【栽培】 ブロッコリーの水やり・観察・収穫・食育
- 【食育】 冬野菜（2月）春キャベツ（3月）

※内容は変更になる場合があります



できることがたくさん増えたね！

朝のお集まりの流れを覚えて、保育者と一緒に「おひさま組さん！」「はい！」とお返事したり、お名前呼びで、お返事することができるようになっただけではなく、お休みの友達がいると「いない…」と言って、友達がお休みであることをよく理解している姿が見られるようになりました。



排泄時の着脱やミニ園庭に出る時の身支度など自分でしようとして挑戦する姿も見られます。0歳児の子ども達にとって、1歳児の子ども達がすることは魅力的であり、憧れでもあるため、日常生活のなかで見て真似をすることも多く、異年齢の関わりが普段からあることで、お互いが成長し合っていることが感じられました。来年度は1歳児として、子ども達がどのような姿を見せてくれるのか、とても楽しみです。

移行期がはじまります

進級にあたり、4月から0歳児の子ども達は『おひさま組』の1歳児となります。移行は3月3日（月）より徐々に行ないます。環境は大きく変わりませんが、新しい玩具や担任に少しずつ慣れていけるようにしていきます。また、朝のサーキットが始まります。巧技台を登ったり、平衡板やはしごを渡ったり、いろいろな運動遊びをするなかで、様々な全身運動が経験できるようにしていきたいと思ひます。朝の活動やサーキットがあるため、9：15までの登園をお願いします。分からないことや不安なことがありましたら、いつでもお声がけ下さい。

この1年間でできることがたくさん増えた子ども達。生活面での成長だけではなく、歌や手遊び、体操など、いろいろなことをして楽しむ姿が見られました。様々な面でのご理解とご協力をいただきありがとうございました。これからの成長も保護者の皆様と一緒に見守っていくことができたらと思ひます。



1さい
おひさまぐみ

たけなが まえだ
竹中 前田
いずみ かとう
泉 加藤

1歳児 8期：新年度へ向けた移行期（2月24日～3月31日）

- 【テーマ】 新年度に向けて新しい環境や保育者に慣れていく
春の訪れを感じよう
 - 【室内活動】 コーナー遊び・粘土（小麦粉・油）・リトミック・ふれあい遊び
 - 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪ポンポンと春が来た
♪てをたたきましょう など
 - 【わらべうた】 こどものけんか・あんたがたどこさ など
 - 【戸外活動】 園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
 - 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデー
 - 【栽培】 ブロッコリーの水やり・観察・収穫・食育
 - 【食育】 冬野菜（2月） 春キャベツ（3月）
- ※内容は変更になる場合があります



タンポをしたよ！

タンポを使って絵の具遊びをしました。タンポを出すと「これなに！」と興味津々の子ども達。使い方を伝えるとすぐに手で握り、ポンポンとスタンプするように絵の具を画用紙につけていました。ただタンポを押してみるだけでなく、タンポを横に動かして線を描いてみたり、「まる！」と言いながら丸を描いたりする姿が見られました。また、椅子に座って慎重にする子や、立って勢いよくする子、リズムよくする子など、それぞれ楽しさを見つけて遊んでいました。



なぎさ組に向けて

おひさま組の部屋で過ごす日も残りわずかとなりました。3月からは、いよいよなぎさ組になる準備が始まります。子ども達は乳児交流やクローバーデーでなぎさ組に行って過ごすことを楽しんでいます。移行期では、子ども達が安心して進級できるように、なぎさ組の部屋で生活しながら、少しずつ環境に慣れることができるように関わっていきます。保護者の皆様も、不安なことや分からないこと等があればいつでもお声掛けください。

1年間子ども達と一緒に過ごす中でたくさんの成長が見られ、毎日がとても充実していました。様々な面でご理解、ご協力いただきありがとうございました。これからの成長も楽しみにしています。





2さい
なぎさぐみ

すさぐち・なごりや・なごりや
末口・藤村・福岡

【8期】新年度へ向けた移行期（2月24日～3月31日）

- 【テーマ】 小さな春を見つけよう
- 【室内活動】 はさみ遊び・折り紙・幼児のコーナー・ゾーン遊び
- 【うた】 ♪幸せなら手をたたこう ♪うれしいひなまつり ♪どんないろがすき
- 【わらべうた】 いちにのさん・かごめかごめ など
- 【集団遊び】 おにごっこ・しっぽとり・だるまさんがころんだ など
- 【戸外活動】 園庭遊び・散歩（近隣の公園）
- 【異年齢交流】 クローバーデイ・乳児交流・幼児クラスと散歩
- 【食育】 クッキング

ルールを覚えて、友達と一緒に遊ぼう

「一緒にやろう」と誘い合って、しっぽとりやだるまさんがころんだなど、ルールのある遊びを友達と一緒に遊んでいる姿が増えました。しっぽとりは、園庭でも、散歩の時でも「しっぽしよう」「しっぽ持っていこう」と、子ども達から声が出るほど大人気で、しっぽをつけると一生懸命走って逃げています。そして、逃げ切れたりしっぽを取ったりすると、とても誇らしげにしています。中には追いつけなかったり、しっぽを取られてしまったり、悔しくて泣いてしまうこともあります。めげずに何度も挑戦している姿もあります。だるまさんがころんだも、ルールをすぐに覚えて「だるまさんがころんだ」「タッチ、逃げろー」と、寒い冬でも息が切れるくらい走って遊んでいます。友達とルールを覚え教え合って、一緒に遊ぶようになってきているため、遊びの幅がとても広がっています。




1年間ありがとうございました

なぎさ組になって、あっという間に最後の期になってしまいました。なぎさ組になったばかりのころは、初めてのことがいっぱい、戸惑っている姿も見られましたが、今では自分で着替えたり、給食の食器を片付けたり、自分でできることもたくさん増えました。「自分でする」「自分でできるよ」と、とても逞しい姿を見せてくれるようになりました。子ども達の大きな成長を見ることができたのは、日頃から保護者の皆様のご理解とお力添えがあったからこそと感じています。これからも、子ども達の成長と一緒に見守っていきたいと思います。1年間ありがとうございました。



まつだ いけがみ
松田・池上

8期（2月24日～3月31日）

- 【テーマ】 春の訪れを感じよう
- 【絵画・造形】 染め絵 ～ひな人形を作ろう～
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪はるですねはるですよ
♪ポンポンポンと春が来た
- 【ふれあい遊び】 ゲーム遊び
- 【絵本】 ひなまつりルンルンおんなのこの日・いもむしれっしゃ
- 【園外保育】 異年齢お別れ遠足・散歩（近隣の公園） 
- 【クッキング】 おやつ作り
- 【異年齢】 フリーデー・お別れ会・お別れ遠足

鬼退治「鬼はそと！福はうち！」

節分の集いに鬼がやってきました。節分が近づくとつれ「鬼さんいつ来るの？」とワクワクしていた子ども達。園庭に赤鬼と青鬼がやって来ると、力強く鬼に向かって「鬼はそと！福はうち！」と丸めた新聞紙を一生懸命投げる姿や、怖くて思わず泣いてしまう可愛らしい姿もありました。鬼を退治すると、「鬼さんもういない？」とほっとした表情の子ども達でした。

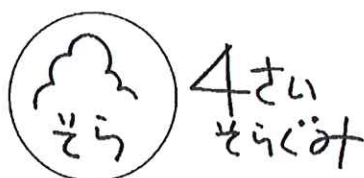
生活発表会頑張ったよ

発表会に向けて「くれよんのくろくん」「おおきなかぶ」の劇遊びをしました。いろいろな役になりきって、表現遊びを楽しみました。様々な役を経験し、自分のやりたい役を選んでお稽古に取り組みました。友達とのセリフの掛け合いを楽しんだり、舞台上に立つことの喜びを感じたり緊張する気持ちを体験することができたことと思います。お稽古を重ねるたびに自信を持って台詞を言う姿や歌を歌う姿に子ども達の成長を感じることが出来ました。



1年間ありがとうございました

1年間、子ども達とたくさんの経験をし、保護者の皆様と成長を一緒に喜べたことを嬉しく思います。にじ組での生活も残りわずかですが、毎日笑顔いっぱい楽しみながら過ごしていきたいと思います。



ききい いたう
世井・伊藤

8期（2月24日～3月31日）

- 【テーマ】 春の訪れを感じよう
- 【絵画・制作】 春の制作（絵画・ひなまつり制作）
- 【うた】 ♪うれしいひなまつり ♪ありがとうの花
♪はるがきた ♪みんなともだち
- 【園外活動】 散歩・お別れ遠足
- 【遊び・音楽活動】 ピアニカ・フリーデー
- 【絵本】 もりのひなまつり ともだちや
- 【農育】 冬野菜の水やり・追肥・収穫
- 【食育】 冬野菜クッキング



発表会の練習から本番まで

「発表会が2月にあるよ」と伝えると「はやくやりたい」「何の劇をするの？」とやる気満々の子ども達でした。劇「ミツバチマーヤの冒険」では、劇に登場する虫について話し、子ども達とイメージの共有をしました。うみの部屋の自由遊びの際もミツバチマーヤのペープサートを自分たちに見立てて、台詞を考えて言ったり、職員のシナリオを読んで演じたりして進めていました。劇の練習を始めてすぐに、自分の役だけでなく、台本の最初から最後まで台詞まで覚えている子もいました。練習を重ねるごとにどんどん上達し、堂々とした大きな声や迫力のある動きをすることができ、とても良い劇をみんなで作り上げることができました。

1年間ありがとうございました

お世話好きが多いそら組の子ども達ですが、そら組がスタートしたときは、強い口調になったり、自分の意見を通そうとしたりする姿が多く見られました。しかし、運動会・発表会などの大きな行事を迎えるたびに、友達の話をよく聞いたり、子ども達だけで話し合いをして物事を決定したり、友達を思いやる優しい姿が多くみられるようになりました。クラスの仲も深まり、より良いクラスになっているなど感じました。1年間、そら組の子ども達といろいろなことを一緒に経験し、成長を近くで見守ることができ、嬉しく思います。4月からはとことども園で一番年上のかもめ組になります。これからの成長がますます楽しみです。



5さい
かもめぐみ

たかはし ひろゆり
高橋・平栗

8期（2月24日～3月31日）

- 【テーマ】 卒園～思い出作り～
- 【絵画・造形】 思い出画～はっとこども園で楽しかったこと～
在園児へプレゼント作り
絵画
- 【うた】 ♪ずっといっしょ ♪さよならぼくたちのこどもえん
♪うれしいひなまつり ♪たね ♪ドキドキドン！一年生
- 【外部講習】 プログラミング
- 【食育・農育】 冬野菜の収穫 みそを使ったクッキング
- 【共同性】 CAP（子ども人権について）
- 【運動遊び】 マラソン ルールのあるゲーム遊び
- 【異年齢活動】 フリーデー 幼児お別れ会 お別れ遠足
- 【園外活動】 散歩 灘の浜小学校と交流

節分の日に鬼退治！

2月3日に鬼がやってきました。子ども達が作った柀に新聞紙の豆をたくさん入れて、いざ鬼退治へ。園庭に赤鬼、青鬼が来ると「鬼は外！」と、鬼めがけて豆を投げる頼もしい姿がありました。鬼を退治すると「鬼怖くなかった」「怖かったけど豆投げられた」と、嬉しそうに教えてくれました。おやつは恵方巻でした。いつもは賑やかなおやつですが、静かに願いを込めながら西南西を向いて恵方巻を食べ、節分を十分に満喫した1日となりました。

発表会を終えて

最後の発表会に向けて毎日一生懸命お稽古をしていました。劇・合奏・ピアノカ・歌と盛りだくさんで忙しい子ども達でしたが「今日はいつ劇するの？」「合奏の練習したい」と、前向きに楽しみながらお稽古に励んでいました。歌や合奏では、友達と聴き合ってかっこいいところ探しをしたり、ピアノカでは子ども同士で教え合ったりしました。劇のお稽古では、「どう表現したらいいのかな？」「こんなのはどう？」などと、意見を出したり、友達のアイデアに共感したり、劇をよくするためにみんなで考え、みんなで心を一つにして取り組む姿がとても素敵でした。この1年で大きく成長したかもめ組の子ども達と過ごす時間も残りわずかとなりました。1日1日を大切に、たくさんの思い出を作りたいと思います。1年間温かく見守って下さりありがとうございました。



フリーのせいせい

山岡^{やまおか}

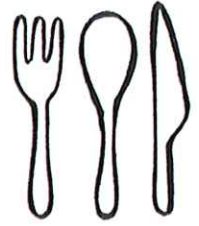
はっとこども園では、発表会のおけいこが始まる1ヶ月程前に“リズム検討会”という会が行なわれます。名前の通り、リズムを検討する会です。3、4、5歳児の担任が生活発表会の合奏曲を考えてきます。3歳児はカスタネット・タンブリン・スズの3種類、4歳児は、その3種類にトライアングル、太太鼓、シンバルが入ります。5歳児になると、鉄琴、木琴、ピアノと種類が多くなり、計8種類になります。その楽器のそれぞれのリズムを持ち寄り、みんなで演奏をしてみて「もっとこうしたほうがいい」「このリズムは難しいかも」と意見を述べて検討します。そして、完成した楽譜で、実際に職員が演奏している様子を動画に撮ります。子ども達は、毎日午睡前や自由遊びに流している動画を観ていくうちに全部の楽器のリズムを覚える子どもも出始め、合わせてみると、素敵な合奏になっている、という事になります。担任が必死にリズムを教えるよりも、職員が演奏している合奏を視覚的に観ることで、子どもはすぐに覚えます。

発表会の劇は、職員は11月から取り組みます。まず“プロットシート”という用紙を使って、一人ひとりが、昨年のDVDを鑑賞します。「物語の構成、台詞や効果音、道具等の工夫、演出方法でよかったこと」「担当グループで自分だったらどういう場面を組み立てるのか」「取り組めそうなアイデアやお稽古方法、衣装、背景」の3つに分かれていて、それぞれ記入します。担当グループは、はっとこども園の全職員が4クラスに振り分けられていて、栄養士、看護師、事務職員も入ります。そのプロットシートを持ち寄って、グループごとに意見を出し合い、その意見をもとに担任がシナリオを作成します。もちろんそれだけでなく、背景の製作や衣装の制作も保育士以外の職員もしています。毎年、この時期は、文庫室が衣裳部屋になり、カタコトとミシンの音が鳴り響いています。

そんないろいろな人の思いが詰まった発表会は、主役の子ども達が輝けるように全職員が携わっています。

そして、子ども達と一緒に作りあげた発表会が無事、大成功に終わりました。子ども達のがんばりをこれからも支えていきたいと思います。

お台所の先生から



こんどう 近藤
ふくい 福井

少しずつ暖かくなり、春の訪れを感じる季節になりました。こども園での1年間を振り返りながら、子ども達が元気に新年度を迎えられるよう、食事の面からサポートしていきたいと思えます。

桃の節句の「ちらし寿司」「ひなあられ」

ひなまつり：女の子の健やかな成長や幸せを願ってお祝いする行事です。3月3日桃の花が咲く頃に行われるので「桃の節句」と呼ばれています。

ちらし寿司：見た目が華やかで、縁起の良い山海の幸をたくさん使っていることから、ひなまつりに食べられるようになりました。ちらし寿司の豆は「健康でまめに働ける」、海老は「長寿」、レンコンは「将来の見通しがよくなる」、錦糸玉子は「金銀を表し、豊かに暮らせませすように」などの意味が込められています。

ひなあられ：ピンク・緑・黄色・白が定番の色で、4色は日本の四季を表していると言われています。【ピンク】咲き誇る花【緑】新緑が生い茂る夏【黄色】葉っぱが色づく秋【白】降り積もる雪を表しています。四季がある日本において、1年を通しての幸せを祈るという意味合いが込められています。

はっとこども園では、3月3日の給食にちらし寿司、おやつにひなあられが出ます。子ども達にひなまつりの意味をお話しながら、みんなで美味しく頂きたいと思えます。



《かもめ組のリクエストメニュー》

かもめ組がはっとこども園で食べる給食もあとわずかになり、食べたい好きなメニューを1人1つリクエストし、3月5日から卒園式まで献立に入れていきます。自分がリクエストしたメニューが出てくる日を楽しみに待っていており、子ども達の喜ぶ顔が見られるので、調理室で作る私達も楽しみにしています。給食ディスプレイの場所に名前を書いて、誰がリクエストしてくれたものかリストを掲示します。「今日は誰のリクエストかな?」「何をリクエストしたのかな?」とお迎えの時に是非見てくださいね。



ほけんだより8期



看護師 ならき 榎木

春はすぐそこまで来ています。子ども達一人一人の表情や、行動から改めて大きな成長を実感しています。4月には、それぞれのペースで良いスタートがきれるように、怪我や病気に気を付けながら、残りの日々を楽しく過ごしていきたいと思います。

子どもの力を引き出す声かけとは (0, 1, 2歳児への声掛け)

子どもとの愛着関係を築き、社会性や言葉を育てていくためにも、赤ちゃんのときから声かけは大切です。

<1月、2月の感染症>

インフルエンザ10名
溶連菌3名
急性結膜炎1名
突発性発疹1名

<行動の前に必ずひとこと>

「〇〇ちゃん、お着替えしようね」
など、名前を呼んで、
次の行動を知らせる。

<子どもの気持ちを言葉に>

「〇〇で嬉しいね」「〇〇で悲しいね」
など、子どもの気持ちに共感して
それを言葉に。



<ポジティブな声かけを>

「ダメ」「危ない」と言われ続けると、自発的な行動が出来なくなってしまうことも。「登っちゃダメ」ではなく、「降りてきて」と伝える。

<子ども自身が考えられるように>

「こうしなさい」ではなく、「どっちがいい？」
「これはどうかな？」と子どもに
考えさせるのも大事。

3月3日は耳の日です。

子どもの耳を観察してみてください。

耳垢は、たまっていますか？

<耳を守るために>

- 耳を叩かない。
- 鼻をかむ時は片方ずつかむ。
- 耳の近くで大きな音をださない。
- 耳掃除をする。



*耳垢が見えていてもとりづらい時は無理をせず、耳鼻科を受診しましょう。

こんな時は耳の病院へ

耳がかゆい：外耳道炎（耳掃除のし過ぎなどで炎症を起こし、かゆくなったり、痛くなったりする）

耳が痛い：急性中耳炎（鼻の奥のばい菌が、鼻と、耳をつなぐ管を通して中耳に入り、炎症をおこして耳が痛くなる）

耳だれが出る：急性、慢性中耳炎、外耳道炎
急性中耳炎では症状がひどくなると鼓膜が破れて膿が出る

ウェルネス体育あそび

体育講師：難波 登久

今年度、最終の期となります。8期は新年度に向けた移行期となります。かもめ組にとっては、こども園では最後の期となり、まとめの期でもあります。今まで取り組んできた動きをまとめていきます。にじ組・そら組は複合動作と基本動作をたくさん取り組んできています。来年度に向け、今までの振り返りと新年度に向けて更なる動作の安定を行なっていきます。行なえるように動きをまとめていきます。また、かもめ組では子ども達によるサーキット運動をサーキット委員会で取り組んでもらいます。

8期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3 歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作①（～しながら～するという2つの動作を同時に行なう）を、繰り返し経験していきながら複合動作①をまとめる
- ・基本動作（渡る・ぶらさがる・跳ぶなど）を確実にしていきます

○4 歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作②（・・・しながら・・・して・・・する。というように、ひとつの動作に3つ以上の動きを同時に行なう）を、経験していきながら複合動作②をまとめていく
- ・動作の中で力強さ、巧さなど課題意識を芽生えさせていく

○5 歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作②（・・・しながら・・・して・・・する。というように、ひとつの動作に3つ以上の動きを同時に行なう）を、安定して行なっていく
- ・複合動作③（上肢は・・・しながら、下肢は・・・しながら・・・するというように、1つの動作に上肢と下肢を同時に行なう）を、確実にしていきながら、複合動作③をまとめていく

ポイント指導

○3 歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒回転力を使って真っすぐ回り起き上がりまで行なう
- ・跳び箱「台上からジャンプで開脚乗り」⇒台上からジャンプで降りた後、すぐに腕支持で跳び箱に開脚で跳び乗る
- ・鉄棒「前回りおり」⇒鉄棒に跳びつき腕支持を行ない、手を離さず前に回る

○4 歳児クラス

- ・マット「坂付き後転」⇒手の平をマットにつけて、マットを押しながら後ろに回る
跳び出来てきたら、坂なしで行なう
- ・跳び箱「開脚」⇒踏みきりを両足で強く行ない、開脚で跳び越す
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒壁を強く蹴り、お腹を見ながら回り起き上がる

○5 歳児クラス

- ・マット「側転」⇒手を着くときにマットを見ながら足を高くふり上げる
- ・跳び箱「開脚跳び」⇒開脚で跳び越し、安定した着地を行なう
- ・鉄棒「逆上がり」⇒鉄棒を引き付けながら両足を順番に蹴り上げ腕支持までを行なう